

同じような状況の人や
家族と知り合いたい

主として都内での活動中の高次脳機能障害の当事者・家族会

東京都心身障害者福祉センターで実施した調査（令和6年10月現在）をもとに、掲載の承諾が得られた主として都内で活動中の高次脳機能障害の当事者・家族会の一覧です。

高次脳機能障害の当事者や家族の方々は、それぞれの地域で集まりを持って、同じような悩みや困りごとを抱える仲間同士の支え合いをしています。詳細については、直接、当事者・家族会にお問い合わせください。

*連絡先（電話・FAX番号、Eメールアドレス）については、それぞれ各団体の承諾を得て掲載しております。

名称	連絡先	ホーム ページ	活動内容・その他
1 特定非営利活動法人 東京高次脳機能障害協議会 (略称 TKK)	電話 080-5773-2396 Eメール contact.npo.tkk@gmail.com	有	この法人は、様々な原因による脳損傷で高次脳機能障害を持った者に対して、保健、医療又は福祉の充実を図り、生活支援と社会参加を促進するための事業、並びに、行政・医療・福祉及び一般社会に対して、高次脳機能障害についての正しい知識の普及、情報提供により理解と支援を広める事業を行うことにより、高次脳機能障害及びその家族の人権と尊厳を守り、安心して生活できる社会の実現に寄与することを目的とする。
2 <港区> 高次脳機能障がい者の未来を 紡ぐ会 「みなと高次脳」	電話 (FAX兼) 03-3444-6126 Eメール yykoujinou@honey.ocn.ne.jp	有	相談、交流、親睦、要望、啓発を中心に、「当事者会」(土曜か日曜日開催)または「家族交流café」(平日開催)を隔月で実施。それぞれの開催情報はホームページに掲載。「港区主催・相談会」に経験の長い家族が相談員として協力。年1回観光バスにて近県へ外出。入会年代は高齢者～小児まで全年齢が対象
3 <新宿区> 新宿高次脳機能障害者友の会 (アンサンブル)	電話 (FAX兼) 03-3200-8970 <太田> Eメール m.ohta102@quartz.ocn.ne.jp	有	隔月で朗読劇の練習を行っています。他の月でお楽しみ会(昼食づくり・お出かけ)を通して、情報交換等を行っています。当事者の年齢が40～50代、今後は60代の方の集まりも考えています。
4 <墨田区> 高次脳機能障害すみだ患者・ 家族の会	電話 03-3623-7910 <関野>		墨田区在住者中心ですが、関連医療機関から紹介のある方は近隣区民も可能です。急性期を過ぎた当事者と家族が対象です。訓練や親睦、情報交換がなされ墨田区内の施設との連携があります。グループ訓練は月・火は午後、金曜日は午前に行っています。スタッフは臨床心理士、言語聴覚士などで顧問は脳神経外科医です。場所は錦糸町の藤原QOL研究所、ビルの3階でエレベーターがありませんので検討される方はご注意ください。
5 <江東区> 江東区・高次脳機能障害者と 家族会(福寿の館)	Eメール tashiromisao@gmail.com		高次脳機能障害者は地域の人々との社会的リハが必要。家族は受傷した当事者を受け入れ、対応に慣れるまで時間がかかるため、家族会として経験談を共有することでサポートしている。
6 <品川区> 品川区高次脳機能障害者と 家族の会	電話 03-3781-0921 <渡辺> FAX 03-3781-9126 Eメール mitsuewatanabe@w8.dion.ne.jp	有	毎月第3日曜日13時半より定例会「ひだまり」を開催しています。定例会では、当事者の集団認知訓練、別室で家族相談会を行っています。年に1回、家族会主催で7月に交流会、11月に講演会も開催しています。その他レクリエーションや調理実習、新年会など当事者と家族が楽しめる行事も多く企画しています。どなたでも参加出来ますので、お気軽にご連絡ください。詳しくは会のホームページをご覧ください。
7 <目黒区> 目黒区高次脳機能障害者家族会	電話 080-5028-7519 <根本> Eメール ai-chino@aidea.co.jp	有	偶数月の第3日曜日の午前10時より開催しています。障害を持ってても地域でよりよく生きることはみんなの問題です。一人で抱え込まず、まず参加してみませんか。
8 <大田区> フォーラム大田高次脳	電話 080-5450-0052 Eメール yoiya.yoiya3108@gmail.com		当事者、家族、支援者などが毎月第一日曜日午前「高次脳機能障害者と囲碁&心の唄」、午後当事者会「菜花」を開催。「家族相談」「家族の集まり」は随時開催。それぞれ15名くらいの参加、30代から60代の方が集まっています。

相談窓口

入所施設

就労支援機関

医療機関

当事者・家族会

	名称	連絡先		ホームページ	活動内容・その他
9	<世田谷区> パートナーセンター (旧コージーズ)	電話	03-6804-0405	有	高次脳機能障害や認知症のある当事者とパートナーが運営委員となり、毎月一回、運営委員会を開催している。運営委員会では、地域のイベントへの参加、自主活動の企画と実施(高尾山登山)、などを話し合っている。また、当事者が講師として講演会で自身の体験を伝える機会にも積極的に参加している。
		FAX	03-6383-2156		
		Eメール	partner@otagaisama.or.jp		
10	<世田谷区> 世田谷高次脳機能障害連絡協議会	電話	03-5491-0340 <大三島育徳会 田中>		高次脳機能障害のある方や家族だけではなく、医師、ケアマネージャー、施設職員、就労支援職員、失語症会話パートナーや意思疎通支援者、ボランティアなど支援者が多いのが特徴。当事者の方々が主役になれる場を提供している。政策提言、講師派遣や研修会、「春の音コンサート」の開催など、世田谷区で活動している。
		FAX	03-3413-5039		
11	<世田谷区> 高次脳機能障害 自助グループ「リンゴの木」	電話	090-5576-1142 <廣井>		2017年12月に発足以来、月2回(土曜日または日曜日)、高次脳機能障害の当事者と応援する人(ほとんどが当事者です。)で活動を継続しています。 「リンゴの木」では、社会と一般生活からくるストレスを考え、悩んだりする人たちのための開放とリラクスの場になりたいと思っています。
		FAX	03-5451-2400 <廣井>		
		Eメール	apple.tree.group2023@gmail.com		
12	<渋谷区> 渋谷区高次脳機能障害家族会	電話	090-3574-1481	有	渋谷区は、高次脳機能障害の家族会が今までなく、そのようなことを相談する場所もありませんので、新たに立ち上げました。「高次脳機能障害と言われたけど今後どのようにしたらいいのかわからない」「同じ悩みを持つ方は、どのように対応しているか知りたい。」などの相談を当事者同士で考える場所にしていきたいと思っています。2か月に一度定例会を開き情報交換などを行っています。同じ悩みがある方は一度ご参加してみてください。
		FAX	03-3374-3692		
		Eメール	imaesadahiro@gmail.com		
13	<中野区> 中野区高次脳機能障害家族会	電話	03-3389-2375		毎月第三日曜日午前10時から12時、中野区社会福祉会館(スマイルなかの)5階において家族会を開催しています(中野区障害者地域自立生活支援センターつむぎが事務局を担当しています。)。詳しくはお問い合わせください。
		FAX	03-5942-5811		
		Eメール	tsumug5f@gmail.com		
14	<杉並区> 杉並高次脳機能障害家族会 クローバー	電話	090-9204-2521 <松枝>		高次脳機能障害の当事者と家族、支援者、関心のある人が集まっています。この障害についての勉強会や当事者会(1回/月)、家族カフェ(1回/月)、総会(1回/年)、お楽しみ会・バスハイクなど会員対象のイベントなどを開催しています。詳細は、クローバー通信(3回/年)で会員にお知らせしています。事前に連絡があれば、入会前でもすべての会に参加できますし、杉並区以外にお住まいの方の入会もOKです。
		Eメール	sugi.clover2012@gmail.com		
15	<板橋区> 中途障害者と家族の会 「のびるの会」	電話 (FAX兼)	03-3974-7344 <中途障害をもつ人の デイサービスをつくる う会 本山千恵子>		現在、定例会は行っていないが、「高次脳機能障がいと難病のピアカウンセリング」を特定非営利活動法人みんなのセンターおむすびと板橋区の協力を得て、毎月第2火曜日と第4日曜日に開催している。
		Eメール	motoyamahich@jcom.zaq.ne.jp		
16	<板橋区> 特定非営利活動法人 みんなのセンターおむすび デイサービスおむすび家族会	電話 (FAX兼)	03-3579-7059	有	定例会開催は不定期で年2回を予定している。参加人数は毎回15~20名程度。家族としての日頃の困りごとや相談など活発な意見交換をしている。
		Eメール	omusubi@polka.ocn.ne.jp		
17	<練馬区> ねりま高次脳機能障害家族会 らぼーる	電話	090-2239-4871 <保坂>	有	高次脳機能障害のある人を支える家族が想いを語り合い、ともに支え合う会です。毎月1回(土曜または日曜の午後2~4時)、交流や情報交換を行っています。練馬区外の方も歓迎。詳細はホームページをご覧ください。
		Eメール	yxz0328bb@gmail.com		

	名称	連絡先		ホームページ	活動内容・その他
18	<足立区> 特定非営利活動法人 足立さくら会	電話 (FAX兼)	03-5888-7669	有	高次脳機能障がい者やそのご家族・関係機関職員の方々が主な会員です。定期的に「さくら通信」を発行しています。地域活動支援センターピア・さくらの運営と高次脳機能障がい者が働ける場(カフェ)の運営をしています。日々10名前後の方々が通所しています。交流会や医師との相談会のほか、失語症セミナーや高次脳機能障がいサポーター育成研修も行っています。
		Eメール	adatisakurakai@yahoo.co.jp		
19	<葛飾区> 特定非営利活動法人 高次しょうぶ (高次脳機能障害者家族会)	電話	03-3694-0234 <山寄>	有	毎月第三土曜日 10時から15時までミニデイとして活動しています。 奇数月第3木曜日 特定非営利活動法人高次しょうぶ 定例会 家族相談会
		FAX	03-3694-0299		
		Eメール	kojishobu2021@gmail.com		
20	<江戸川区> 高次脳機能障害者家族会 江戸川「つつじの会」	電話	090-9291-5825	有	どうしたらよいか困ったとき、気になることがあったとき、そんなとき一人で悩まずお互いに語り合い情報交換する。障害のある人もない人も、自分らしさを出し合える活動を工夫しています。
		FAX	03-3655-5580		
		Eメール	h.h.y.k.goseki@jcom.home.ne.jp		
21	<江戸川区> 江戸川中途障がいリハビリの会のえる	電話	03-5664-6070		日時:原則第2土曜日午後 場所:江戸川区内施設 対象:江戸川区・近隣地域在住の中途障がいを持つ当事者(高次脳機能障害の診断や手帳の有無は問いません/性別年齢不問/20代～30代も歓迎) 担当:のえるピアスタッフ *当事者が中心となって分かち合い、交流しましょう。
		FAX	03-5664-6071		
		Eメール	tbi@soteria.jp		
22	<江戸川区> 高次脳機能障害の子どもと家族 のピアサークル	電話	03-5664-6070		対象:江戸川区在住の脳損傷を経験した子どもと家族 託児:事前に要相談 親子での参加、きょうだい児も歓迎します。 日時:原則第2土曜日午前 場所:江戸川区内施設 *思いをわかち合い、情報交換しましょう。
		FAX	03-5664-6071		
		Eメール	tbi@soteria.jp		
23	<江戸川区> 失語症ピアサークル	電話	03-5664-6070		日時:第2木曜日夕方(祝日を除く) 場所:江戸川区内施設 対象:江戸川区 近隣地域在住の失語症当事者(手帳の有無は問いません) 活動内容:就労、障害年金、手帳などのアドバイス、言語訓練、何気ないおしゃべり *当事者が中心となって、分かち合い、情報交換しましょう。
		FAX	03-5664-6071		
		Eメール	tbi@soteria.jp		
24	<八王子市> はちおうじ高次脳機能障害者 家族会「はっちゃん」	電話	080-1254-7480 <八王子市高次脳機能 障害者相談室はっちゃん 担当:江村・平野>	有	八王子市で初めての高次脳機能障害者の当事者・家族会として、平成29年7月に立ち上がりました。高次脳機能障害者とその家族が、地域で安心して生活できるよう活動を進めてまいります。 【活動内容】定例会、学習会、その他 定例会:2か月に1回、八王子市内にて開催。当事者・家族の交流や情報交換などを行います。
		FAX	042-666-5881		
		Eメール	hacchan.koujinou@gmail.com		
25	<立川市> 高次脳機能障害の会 「スマイル立川」	電話 (FAX兼)	042-800-1732		2か月に一度、立川市栄町3-2「キッチンさかえ」で、お困り事の相談・情報交換・勉強会などを通して交流を図っています。 当事者、家族、その他関心のある方ならどなたでも参加自由です。医療・行政・福祉関係の支援者の方々も参加されますので相談に乗っていただけます。お気軽にお問合せください。
		Eメール	hibara.akamado8@gmail.com		
26	<青梅市> 高次脳機能障がい者と家族の集い 「なんてんの会」	電話	090-3427-1960		定例会:毎月第3金曜日13:00～ 青梅市役所庁舎2階喫茶「だんだん」(会場・日時は変更になる可能性がありますので新規参加の方は必ず事前連絡をお願いします。) 就労支援サークル「アトリエなんてん」の主催。年間2～3回、当事者と家族での交流会を開催 個人相談は随時
		Eメール	oume_nanten_inoue@yahoo.co.jp		

	名称	連絡先	ホームページ	活動内容・その他
27	<調布市> 特定非営利活動法人 高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム家族会	電話 042-444-3068 FAX 042-444-4015 Eメール info@chofudream.com		定例会は調布ドリームにて不定期に行っています。春と秋にフリーマーケット、調布市福祉まつりに毎年参加しています。他にも手芸部、水泳教室、食事会など介護者同士の交流を深める為の楽しい家族会です。心の中にある誰にも言えない不安や悩みやモヤモヤを思いつき吐き出す場所です。辛い時はそっと寄り添い互いに支え合う「家族の傷付いた心のリハビリを少しずつ」それが私たちの家族会です。高次脳あるあるみんなで話しましょう。
28	<調布市> いきいき高次脳機能障害者の会 東京レインボー倶楽部	電話 042-486-8765		毎週金曜日に卓球をしています。会員数33人(市内)11人(市外)23人。年齢は30歳から70歳、9割が男性、参加の場合はご家族又は引率者と参加をお願いいたします。
29	<調布市> もり 杜のハーモニー♪	電話 042-486-4438 Eメール mountone@jcom.home.ne.jp	有	3か月に1回会員同士の定例会。定例会は会員同士が話し合うことで、ヒントが得られたり、同じ境遇の方の話でホッとする場である。年に1回手作り市「杜のマルシェ」と「杜の仲間たちコンサート」を開催。この2つは高次脳機能障害の理解を広げたり、文化と福祉が地域という場でつながるイベントである。会員数は24名。年代も性別も受傷原因も、独身、既婚、親子、夫婦等、関係も様々である。
30	<町田市> レインボー町田	電話 042-726-5228 <自動応答のため、お名前・ご連絡先を伝言にお残してください。> Eメール rainbownmachida-2007@yahoo.co.jp		毎月第2、4水曜日(午後2～4時)、話し合い・音読・認知リハビリ等を行っています。場所は、町田市社会福祉協議会ボランティアセンター活動室です。お互いに理解し、助け合ってリハビリをすることで、日常生活をより良く過ごしやすいするために活動しています。本人、家族、その他関心のある方の参加をお待ちしています。
31	<町田市> 社会福祉法人 まちだ育成会 ひかり相談 ひかりサロン・ひかりサロン家族会	電話 042-794-6121 FAX 042-794-4852 Eメール hikari-s@machida-ikuseikai.com	有	ひかりサロンは当事者の交流と社会参加を支援し、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、相談員などの専門スタッフが中心になり、創作活動、地域貢献、音楽療法、外出活動で月1～2回活動しています。30代～50代の方のご利用が中心で、6名程度参加してくれています。男女比は3:1で男性が多めです。家族会は当事者の活動時間に情報交換をしています。
32	<小金井市> 高次脳機能障害者小金井友の会 いちごえ会	Eメール info@ichigoe.org	有	高次脳機能障害者と家族が安心して暮らせるために理解と支援を求め、当事者、家族、支援者の会を設立しました。多くの障害を一つひとつ乗り越える(一起)。一期一会を大事にして、相手の気持ちになって考える。声をかけ合い絆を深める(一声)。これらが【いちごえ会】の由来です。(原則)対面でお会いできる方を対象として、情報交換や相談会、会員行事を行っています。 ※2025年度は一部の活動を休止しています。
33	<日野市> 高次脳機能障害者と家族の会 かしのきひの	電話 042-583-1528 <市民サポートセンター日野内 かしのきひの>		定例会を月1回、情報交換、悩みの共有等、グループリハビリとして料理教室、体操教室を実施
34	<国分寺市> 高次脳機能障がい者の会 メビウスのWA	電話 042-537-9865		偶数月の第3土曜日午後、国分寺市ひかりプラザにて定例会を開催。参加者は当事者と家族、ボランティアで15名ぐらい、年齢30代～80代で市内や近郊の市町村からも幅広く集まっている。当事者を主体として家族とやりたい行事を楽しむのを大切にしながら、情報交換及びピアサポート、講演会での学びを共有し、障害の啓発活動を行う。
35	<武蔵村山市> 高次脳機能障害者と家族の会 ちやお 茶歩	電話 090-3221-0527		毎月第2火曜日午前10時～12時に定例会を開催。当事者、家族、地域の医療関係者が集まり、情報交換、悩み相談、経験談を率直に出し合う等の交流を行っている。
36	<多摩市> 高次脳機能障害友の会らーふ	電話 080-5377-8292 Eメール reiasmakikenyu@ezweb.ne.jp		定例会 奇数月第3土曜日 場 所 聖蹟桜ヶ丘の健康センター この会は当事者、そしてその家族の方々を中心に、障害によって日々の生活の中で困っていること、悩んでいること、医療機関などの情報や意見交換を行う交流会を開いています。
37	<羽村市> はむら高次脳機能障害家族会	FAX 042-554-7494 Eメール masumama.1992-1122@ezweb.ne.jp		定例会の開催方法や日時を検討中

名称	連絡先		ホームページ	活動内容・その他
38 <あきる野市> あきる野こーゆう (高次脳機能障害者と家族の会)	電話	090-1816-4892	有	定例会:奇数月に開催 悩み相談・近況報告・講師を呼んで勉強会・親睦行事等 参加者:入れ替わりはありますが、12名くらい。女性が9割 50～80歳の間 最近は日々のストレスを解消し、リフレッシュに勤めています。
	FAX	042-518-7737		
	Eメール	koyu-carenet@outlook.jp		
39 <北多摩北部5市> 高次脳機能障がい者家族会 絆	電話	042-446-7778 <リスタート方>		隔月(奇数月)の第二日曜日の原則13時から15時までデイサービスリスタートで、懇談会を開催します。家族だけでなく、当事者やご友人など、どなたでも参加していただいています。必須ではありませんが事前にご連絡いただけるとありがたいです。
	Eメール	kizuna5city@gmail.com		
40 もやもや病の患者と家族の会 関東ブロック (もやの会関東ブロック)	電話 (FAX兼)	072-761-8825 <本部事務局>	有	もやもや病の患者と家族の会、関東ブロックです。関東ブロックの会員数は約360家族、小児発症の患者、成人発症の患者と幅広い年齢の患者がいます。 関東ブロックでは、医療講演会や交流会を開催しています。ご相談やお問い合わせは関東ブロックのメールアドレスまでご連絡ください。本部事務局でもご相談に対応しております。その他本部ホームページには様々なイベントもご紹介しています。お気軽にご連絡ください。
	Eメール	toiawase.moyakanto@gmail.com		
41 高次脳機能障害若者の会 「ハイリハ東京」	電話	03-3321-6478	有	定例会を奇数月に行っています。会員は30代から50代の当事者男女がいます。家族の話し合いの場もあります。懇談を中心に交流を深めたり勉強会や野外活動などを行っています(個別相談あり)。
	Eメール	hirehatokyo@gmail.com		
42 高次脳機能障害の子どもを持つ 家族の会ハイリハキッズ・ジュニア	Eメール	キッズ hireha.kids@gmail.com	有	お住いの地域を問わず参加可能、2か月に1度定例会を開いています。 【各会の参加年齢】 ・キッズ 未就学児～小学生(乳幼児応相談) ・ジュニア 中学生～22歳 ・ジュニア+(プラス)22歳～30歳くらいまで(小児期発症者) 【主な活動内容】 キッズ 親子別々で活動。キッズタイム(保育活動)があり、きょうだいのお子さんの参加も可能。 ジュニア、ジュニア+(プラス) 外出活動を中心に実施
		ジュニア hireha.jr@gmail.com		
43 脳損傷による 遷延性意識障がい者と家族の会 「わかば」	電話	070-6553-4457	有	不慮の事故や交通事故等の脳外傷、脳血管の病気、低酸素血症等で遷延性意識障がい(植物状態)と言われた重度後遺障がい者(含 最小意識状態)とその家族の会です。互いに励まし合い、助け合い、本人と家族にとって少しでも支えになることを願い活動しています。定期的な学習会や交流会や会報の発行を行い、会員同士の情報交換や知識の習得を行い、一人で抱え込まない繋がりを大切にしています。
	Eメール	wakabakazoku@gmail.com		
44 一般社団法人 高次脳機能障がい協議会 りんく	電話	090-1734-5114	有	当法人は相談・交流事業として『家族の集い』を毎月1回開催しています。 経験者同士言葉を交わす中で不安や問題点を整理できることもあり、当事者への対応方法や介護について経験や情報を共有する場です。参加に際して、高次脳機能障がいとなった原因・年齢・当事者との関係・お住いの地域は問いません。また、啓発事業としてセミナーを開催しています。
	Eメール	kurakata.rtk@gmail.com		
45 高次脳機能障害者と家族の会	電話	03-3200-8970 <太田>	有	原因を問わず、後遺症としての高次脳機能障害を考えているので、会員はいろいろな方がいます。1998年7月に発足以来、国や東京都、各自治体に働きかけたり、講演会で学び、交流会で情報交換をしています。
	Eメール	koujinou_kazokukai@yahoo.co.jp		
46 脳損傷・高次脳機能障害 サークルエコー	Eメール	tama_and_uzura@yahoo.co.jp	有	zoom活動の他、zoomに入ることでできない方のために、往復はがきを使ってアンケート・回収・内容のフィードバックなども行い、少しでも多くの方が活動に参加できるように考えている。

名称	連絡先		ホームページ	活動内容・その他
47 特定非営利活動法人 日本失語症協議会	電話	03-5335-9756	有	毎年開催の全国大会実施、毎年「失語症の日4月25日」イベント開催、各県友の会で県大会の実施、機関誌の発行(年5回)、失語症カフェの開催、失語症者のためのボイストレーニング教室の開催、障害者週間行事への参加、失語症者の身体障害者手帳等級等の不適切の是正要求・失語症者に関する人権の保障問題提起・各種調査研究事業・失語症者への合理的配慮の有無などの調査研究事業、失語症の理解・周知のための講演会・講習会の開催
	FAX	03-5335-9757		
	Eメール	office@japc.info		
48 軽度外傷性脳損傷友の会	電話	080-3482-1020 <斎藤>		軽度外傷性脳損傷による神経因性膀胱について、研究が進んでいます。
	FAX	03-5875-0272		
	Eメール	spkg3wa9@festa.ocn.ne.jp		
49 特定非営利活動法人 交通事故後遺障害者家族の会	電話	042-361-7386	有	本会は交通事故犯罪被害者重度障害者家族が助け合って人生を取り戻す活動をする日本でオンリーワンの会です。活動は多岐に渡りますが実績のある弁護士を活用して加害者側から民事裁判で実態を反映する賠償金を取り戻す活動団体です。福祉制度による重度障害者の救済は他の団体と協力して制度の改善を求める等活動しています。
	Eメール	koisyo@mub.biglobe.ne.jp		
50 一般社団法人 交通事故被害者家族ネットワーク	電話	03-6661-1575	有	国交省指定の相談支援実施団体窓口です(電話番号:050-3149-3929)。交通事故により介護が必要となった重度の後遺障害を負ったご家族やご本人の方々に最も効果的な社会保障制度をご案内することにより、最終的なより良い解決を目指しています。いつ、だれが、なにを申請、請求できるのかを全力でサポートしています。高次脳機能障害、遷延性意識障害、重度脊髄損傷、ご遺族に対応しています。
	FAX	03-6661-1585		
	Eメール	info@jiko-kazoku.com		
51 <千葉県> ハイリハちば	電話	090-1103-4738	有	基本的に偶数月の第3日曜日、午後1時から2～3時間程度、活動を行っています。最近の参加者は、平均40歳代の方とその家族で、20名前後です。パーベキュー、モルツ、ゲーム、心理療法、音楽療法などをして、楽しいひとときを過ごしています。
	Eメール	kimottama_satomi_kaasan@yahoo.co.jp		
52 <埼玉県三郷市> 特定非営利活動法人 地域で共に生きるナノ	電話 (FAX兼)	048-956-2224	有	三郷市より委託 地域活動支援センターⅡ型 月～土 10:00～16:00 移動支援事業 認知症カフェ 第4木曜日 埼玉県より委託 高次脳機能障害ピアカウンセリング事業・地域相談会 年24回・電話相談、年4回 会報発行
	Eメール	nano.chiikidetomoniikuru@gmail.com		

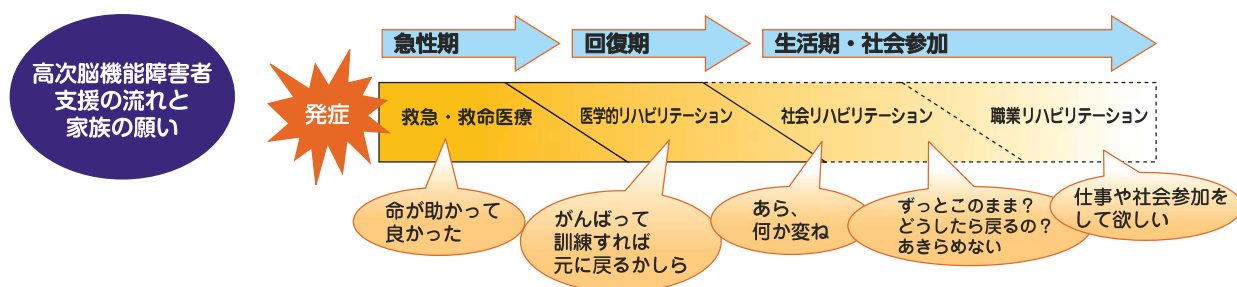
相談窓口

入所施設

就労支援機関

医療機関

当事者・家族会





この冊子は、高次脳機能障害者に対する
支援の充実を目的として作成いたしました。
今後、さらなる支援の展開を図るために、
この冊子についてご意見、ご感想を
下記連絡先まで、お寄せください。



とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

検 索

※ 本冊子は、上記からダウンロードできますので、ご利用ください。

高次脳機能障害の理解と支援の充実をめざして

令和7年3月発行 印刷番号 (6) 27

編集・発行 東京都心身障害者福祉センター

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ13階

電 話 03-3235-2956 FAX 03-3235-2957

印 刷 所 鵜川印刷株式会社



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。